

お知らせします、103億円の使い道

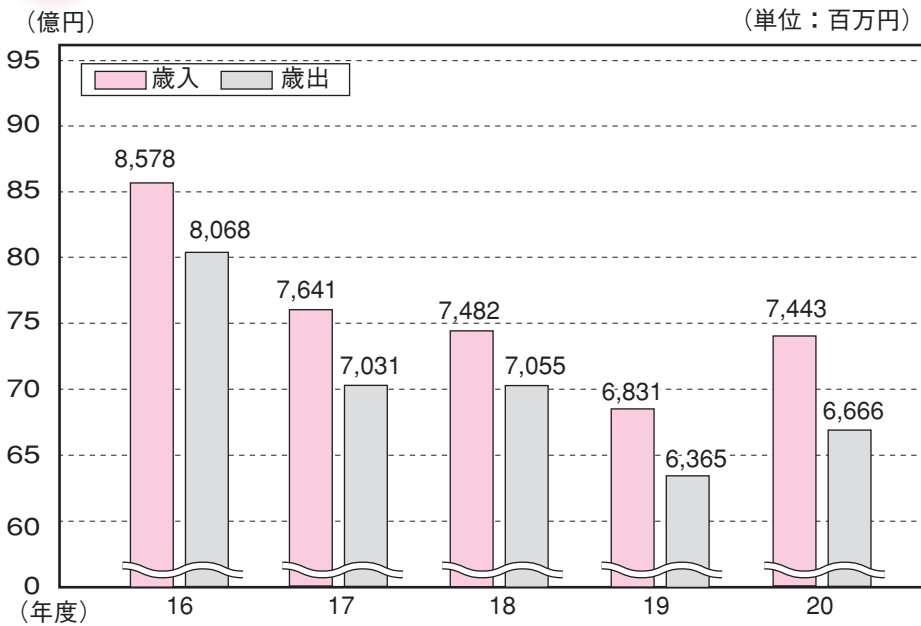
平成20年度

わたし達の町の決算

平成20年度の池田町一般会計と特別会計、企業会計の決算額が9月定例議会で認定されました。皆さんが納めた税金や国・県からの補助金は、一年間でどのように使われたのでしょうか。どんなお金が町に入っているのか、どのように使われたのかを知っていただくために、決算の状況を一般会計を中心にお知らせします。

平成20年度の一般会計決算額は歳入74億4,329万円、歳出66億6,637万円です。平成19年度に比べて、歳入が6億1,247万円の増、歳出が3億1,147万円の増となっています。歳入から歳出を引いた額は、7億7,692万円となり、このお金は平成21年度に繰り越して有効に使わせていただきます。

決算額の推移（一般会計）



決算の内訳

区分	歳入(万円)	前年度対比(%)	歳出(万円)	前年度対比(%)
一般会計	74億4,329	9.0	66億6,637	4.7
特別会計	39億4,556	△22.5	36億1,798	△25.5
国民健康保険特別会計	22億1,316	9.5	20億666	2.7
老人保健特別会計	1億6,392	△90.1	1億5,717	△90.5
後期高齢者医療事業特別会計	1億8,060	皆増	1億7,598	皆増
北部簡易水道事業特別会計	8,148	△10.5	7,418	△10.1
南部簡易水道事業特別会計	7,077	△9.4	6,253	△7.7
農業集落排水事業特別会計	3億6,270	△0.6	3億6,270	△0.6
公共下水道事業特別会計	6億396	3.2	5億2,195	14.1
温泉施設特別会計	2億6,897	△8.7	2億5,681	△6.6
決算総額	113億8,885	△4.5	102億8,435	△8.4
企業会計				
水道事業会計（収益的）	2億5,187	2.7	2億2,531	△0.8
水道事業会計（資本的）	1億1,250	683.4	6億6,449	267.3

今月の表紙 かの有名な霞間ヶ溪の紅葉。町内外から多数の観光客が訪れます。観てもよし、踏みしめてもよし・・・“紅葉”ってどう味わっても不思議なほど味わい深いですね。（撮影：町民カメラマン 杉岡健一）